

2. きしべちく 岸部地区

どうろとくていじぎょうけいかく
道路特定事業計画

2. 1 岸部地区の概要

(1) 岸部地区の概要

- 岸部地区は、大正時代に国鉄吹田操車場が設置され、「操車場のまち」として知られるようになりました。昭和以降、大阪高槻京都線の沿道地域から名神高速道路にかけては、スプロールの住宅地の開発が進み、これらの地区では狭隘道路や袋小路も見られ、高齢者、障がい者等に対する配慮が十分でない部分が多くあります。
- 大規模工場跡地や操車場跡地の土地利用転換が進められています。大規模工場跡地については、新しく商業施設が整備されました。また、駅北側の操車場跡地の再整備については、「東部拠点まちづくり市民フォーラム」及び「吹田操車場跡地まちづくり計画委員会」において検討が重ねられ、現在、実現に向けた整備が行われています。加えて、吹田操車場跡地のまちづくり事業に合わせてJR岸辺駅改修事業も進められています。これらの事業や、策定済みの「摂津市交通バリアフリー基本構想」と連携を図りながら、地区内のバリアフリー化を進めることが求められています。
- JR岸辺駅周辺には大阪学院大学等が立地し、学生をはじめ市域内外から多くの人を訪れており、隣接する摂津市には、阪急正雀駅(1日あたりの利用者数約25,000人)があり、そこから岸部地区を訪れる人も多いと考えられます。しかし、駅周辺の道路では、歩道の未設置、歩道の幅員不足、迷惑駐輪等の問題があり、安全かつ円滑な移動が確保されていないため、早急なバリアフリー化整備が求められています。

(2) 岸部地区内生活関連施設

1) 生活関連施設

施設名	種類
JR岸辺駅	旅客施設
阪急正雀駅	旅客施設
平和堂フレンドマート岸辺店	商業施設
吹田市立岸部市民センター	公共施設
大阪学院大学（大阪学院大学3号館を含む）	教育施設
大阪学院短期大学	
高齢者いこいの家	公共・福祉施設
吹田市交流活動館	公共・福祉施設
吹田市立青少年 クリエイティブセンター	教育施設
吹田操車場跡地のまちづくり事業区域内	
教育文化創生ゾーン	教育施設
医療健康創生ゾーン	医療施設

(3) 岸部地区の人口

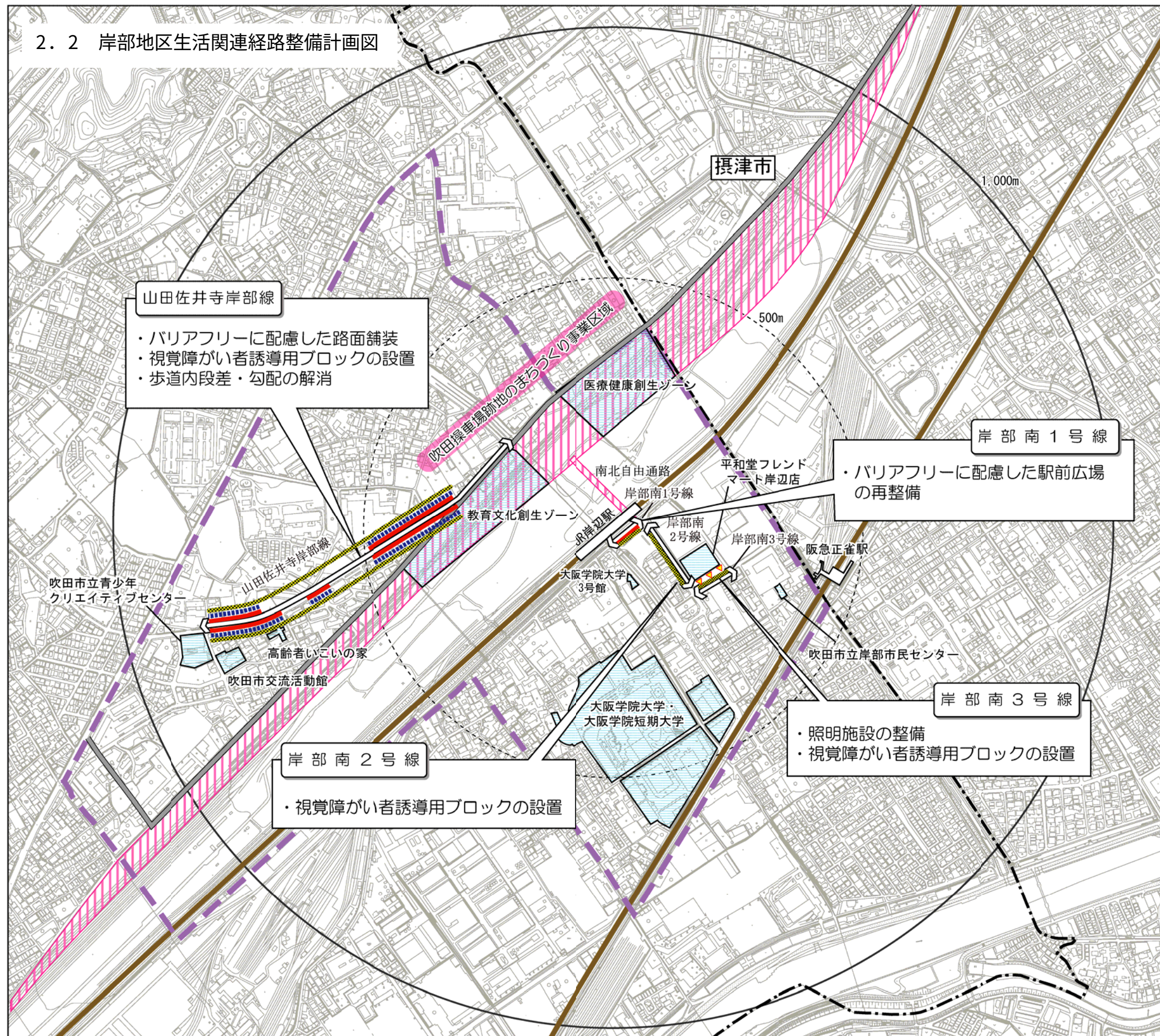
人口※1：5,875人

高齢化率※2：23.4%

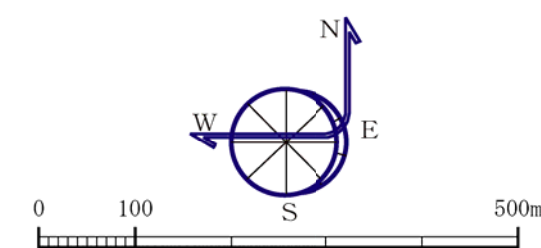
※1：H21住民基本台帳

※2：65歳以上居住者人口比率

2.2 岸部地区生活関連経路整備計画図



凡 例		
施 設	交 通 拠 点	駅 名
	施 設	
経 路	事 業 実 施 経 路	
既設道路の良改	段 差 ・ 勾 配 等 の 解 消	
	バリアフリーに配慮した路面舗装	
個別施設の整備改良等	照 明 施 設 の 整 備	
視覚障がい者誘導用ブロックの設置		
吹田操車場跡地のまちづくり事業区域		
重 点 整 備 地 区 の 区 域		
市 境 界		



路 線 名	延長 (m)	事業費 (百万円)	実 施 時 期	
			着 手 予 定	完 了 予 定
山田佐井寺岸部線	750	15.3	H24	H26
岸 部 南 1 号 線	110	350.0	H20	H26
岸 部 南 2 号 線	100	0.6	H26	H27
岸 部 南 3 号 線	107	2.6	H27以降	
合 計	1067	368.5	—	—

2. 3 生活関連経路事業計画

(1) 個別事業計画

路線名： 山田佐井寺岸部線 事業区間： 始点：岸部保管所～終点：青少年クリエイティブセンター前 延長： 750 m			
整備方針	・バリアフリーに配慮した路面舗装 ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置 ・歩道内段差・勾配の解消		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
既設舗装版撤去と路面舗装 (アスファルト)	189.0 m ²	H24	H26
既設舗装版撤去と路面舗装 (インターロッキングブロック)	508.0 m ²	H24	H26
視覚障がい者誘導用ブロックの設置	1140.5 m	H24	H26
その他の整備			
縁石設置	20.0 m	H24	H26
事業実施に際し配慮すべき 重要事項	一部吹田操車場跡地のまちづくり事業で整備。		

(2) 個別事業計画

路線名： 岸部南1号線 事業区間： 始点： J R 岸辺駅東側の交差点～終点： J R 岸辺駅西側の交差点 延長： 110 m			
整備方針	・ バリアフリーに配慮した駅前広場の再整備		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
駅前広場の再整備	4500.0 m ²	H20	H26
斜路付階段の設置	延長 約30m 幅員 3.3m	H20	H21
バス停の改良	2.0 箇所	H21	H26
バリアフリーに配慮した路面舗装	約1300 m ²	H21	H26
視覚障がい者誘導用ブロックの設置	約300 m	H21	H26
タクシー乗り場の改良	1.0 箇所	H25	H26
トイレ設置	1.0 棟	H26	H26
事業実施に際し配慮すべき 重要事項	(独)鉄道運輸機構が整備する南北自由通路や駅舎橋上化工事とのスケジュール調整を行う必要がある。 駅前広場の整備にあたっては、協定広場であることから J R 西日本と整備計画や維持管理について引続き協議を行う必要がある。		

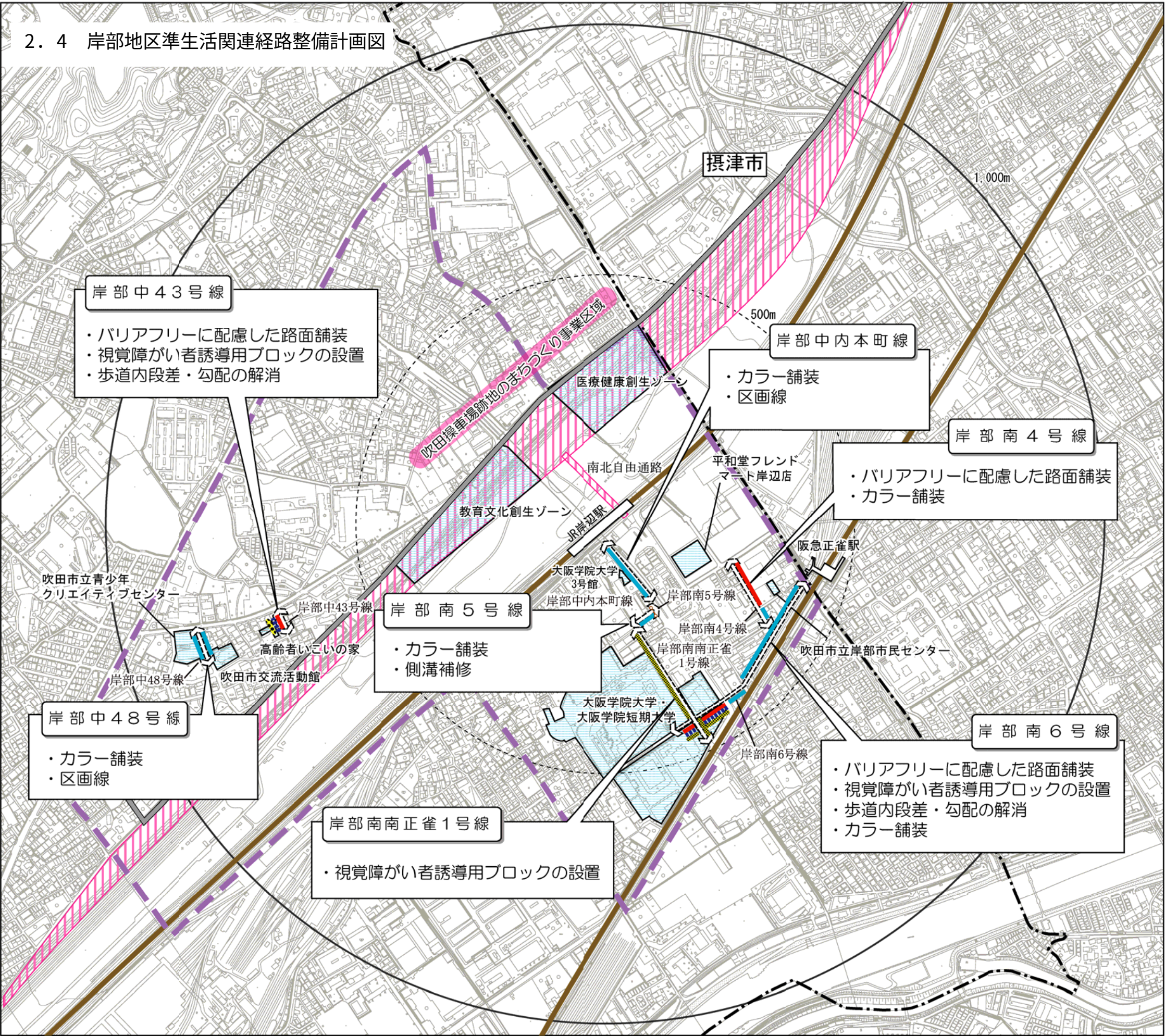
(3) 個別事業計画

路線名： 岸部南2号線 事業区間： 始点： J R 岸辺駅東側の交差点～終点： 平和堂フレンドマート南西側の交差点 延長： 100 m			
整備方針	・視覚障がい者誘導用ブロックの設置		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
視覚障がい者誘導用ブロックの設置	110.0 m	H26	H27
事業実施に際し配慮すべき 重要事項			

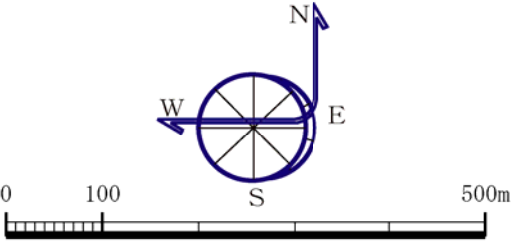
(4) 個別事業計画

路線名： 岸部南3号線			
事業区間： 始点：平和堂フレンドマート南西側の交差点～ 終点：介護老人福祉施設メルヴェイユ吹田西側の交差点			
延長： 107 m			
整備方針	・照明施設の整備 ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
照明施設の整備	3.0 箇所	H27以降	
視覚障がい者誘導用ブロックの設置	122.0 m	H27以降	
その他の整備			
街渠撤去・設置	8.0 m	H27以降	
事業実施に際し配慮すべき 重要事項			

2. 4 岸部地区準生活関連経路整備計画図



凡 例		
施 設	交 通 拠 点	駅 名
	施 設	
経 路	事 業 実 施 経 路	
既設道路の良改	段 差 ・ 勾 配 等 の 解 消	
	バリアフリーに配慮した路面舗装	
視覚障がい者誘導用ブロックの設置		
そ の 他	カラー舗装	
	側溝補修	
吹田操車場跡地のまちづくり事業区域		
重点整備地区の区域		
市 境 界		



路 線 名	延長 (m)	事業費 (百万円)	実 施 時 期	
			着手 予定	完了 予定
岸 部 南 4 号 線	155	1.4	H27以降	
岸 部 南 5 号 線	51	1.1	H27以降	
岸 部 南 6 号 線	385	9.9	H27以降	
岸 部 中 4 3 号 線	35	1.2	H27以降	
岸 部 中 4 8 号 線	90	1.9	H27以降	
岸部南南正雀1号線	277	1.6	H27以降	
岸 部 中 内 本 町 線	160	1.6	H27以降	
合 計	1,153	18.7	—	—

2. 5 準生活関連経路事業計画

(1) 個別事業計画

路線名： 岸部南4号線			
事業区間： 始点：介護老人福祉施設メルヴェイユ吹田西側の交差点～終点：南側2つめの交差点			
延長： 155 m			
整備方針	・バリアフリーに配慮した路面舗装 ・カラー舗装		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
既設舗装版撤去と路面舗装 (アスファルト)	102.0 m ²	H27以降	
その他の整備			
薄層カラー舗装	40.0 m ²	H27以降	
区画線 (外側線)	65.0 m	H27以降	
事業実施に際し配慮すべき 重要事項			

(2) 個別事業計画

路線名： 岸部南5号線			
事業区間： 岸部南1丁目25番地先南側			
延長： 51 m			
整備方針	・カラー舗装 ・側溝補修		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
その他の整備			
薄層カラー舗装	96.0 m ²	H27以降	
側溝補修	4.0 m	H27以降	
事業実施に際し配慮すべき 重要事項			

(3) 個別事業計画

路線名： 岸部南6号線 事業区間： 始点：阪急正雀駅～終点：大阪学院大学1号館北東の交差点 延長： 385 m			
整備方針	・バリアフリーに配慮した路面舗装 ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置 ・歩道内段差・勾配の解消 ・カラー舗装		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
既設舗装版撤去と路面舗装 (アスファルト)	16.0 m ²	H27以降	
視覚障がい者誘導用ブロックの設置	144.0 m	H27以降	
その他の整備			
街渠撤去・設置	20.0 m	H27以降	
薄層カラー舗装	580.0 m ²	H27以降	
石張り舗装	106.0 m ²	H27以降	
区画線（外側線）	469.0 m	H27以降	
事業実施に際し配慮すべき 重要事項	大阪学院大学と調整が必要。		

(4) 個別事業計画

路線名： 岸部中43号線 事業区間： 始点：岸部中1丁目25番地先北側～終点：高齢者いこいの家前 延長： 35 m			
整備方針	・バリアフリーに配慮した路面舗装 ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置 ・歩道内段差・勾配の解消		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
既設舗装版撤去と路面舗装 (アスファルト)	46.0 m ²	H27以降	
視覚障がい者誘導用ブロックの設置	32.0 m	H27以降	
その他の整備			
街渠撤去・設置	7.0 m	H27以降	
事業実施に際し配慮すべき 重要事項			

(5) 個別事業計画

路線名： 岸部中48号線

事業区間： 始点：青少年クリエイティブセンター前交差点～終点：吹田市交流活動館前

延長： 90 m

整備方針

- ・カラー舗装
- ・区画線

事業の内容

事業量
(延長/箇所数)

実施予定期間

着手

完了

その他の整備

薄層カラー舗装

210.0 m²

H27以降

区画線（外側線）

185.0 m

H27以降

事業実施に際し配慮すべき
重要事項

(6) 個別事業計画

路線名： 岸部南南正雀1号線

事業区間： 始点：岸部南1丁目25番地先南西側～終点：大阪学院大学4号門前

延長： 277 m

整備方針

・視覚障がい者誘導用ブロックの設置

事業の内容

事業量
(延長/箇所数)

実施予定期間

着手

完了

視覚障がい者誘導用ブロックの設置

272.0 m

H27以降

事業実施に際し配慮すべき
重要事項

大阪学院大学と調整が必要。

(7) 個別事業計画

路線名： 岸部中内本町線			
事業区間： 始点： J R 岸辺駅西側の交差点～終点： 岸部南1丁目25番地先南東側			
延長： 160 m			
整備方針	・カラー舗装 ・区画線		
事業の内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着手	完了
その他の整備			
薄層カラー舗装	183.0 m ²	H27以降	
区画線（外側線）	163.0 m	H27以降	
事業実施に際し配慮すべき 重要事項			